



一般
質問

開業30年を迎えた 東葉高速鉄道の問題 約3,323億円もの巨額債務



重い利払い負担の影響で返済はいまだ1/3程度

東葉高速鉄道の負債は、機構(独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構)に対して最も多かった時期と額は2001年度で約3,323億円。

2024年度決算時の未償還残高は約2,143億円!

開業(1996年度)以降、機構に支払った元金は約1,412億円、元金とは別に、支払った利子だけで約1,075億円、に及びます。

開業から30年経過しているのにも関わらず、借金の約2/3が残ったままなのです。



33億円超の純利益があるのに?

実は年間30億円超の赤字!?

決算書に記載されない借金返済で資金ショート

東葉高速鉄道の2024年度決算は15期連続で経常利益及び約33.6億円の純利益を計上しています。

しかし、決算資料に借金返済の利子の金額は記載されていますが、元金返済額は記載されていません。2024年度の借金返済額は約60億円ですので、実質的な収支は約30億円のマイナスです。

※借金返済額は2019年9月議会の質疑における約定償還額の見込額。

後から開通したTXは無利子 東葉高速線は?

手厚い措置は国の政策に問題があったから!?

東葉高速線は「日本鉄道建設公団民鉄線方式」いわゆるP線方式を採用し建設費の約93.3%が有利子負債です。一方で9年後に開通した「つくばエクスプレス」は建設費の約94%が無利子貸付金と出資金で構成されており、八千代市も議場で「手厚く措置されている」と答弁し認識しています。

現在の鉄道整備は、国などからの補助が設けられていることから東葉高速線建設当時の国の政策に問題があったと推測されます。

八千代市も運賃が高額と認識

通勤手当が高額で手取りが減る!?

市は運賃について、「経営が厳しいから他の路線と比べて割高だと認識している」と他人事のような答弁。これに対し「市民は他市よりも移動に高額な運賃を払っている」「通勤手当が高額で社会保険料の負担が増えて手取りが減る」という実態を伝えたくて八千代市が声を上げるよう求めました。



理不尽な実態解消は国へ求めるべき

八千代市は株主総会と取締役会で声をあげるべき

八千代市は千葉県、船橋市とともに国に対して要望を2度提出していますが、これまでに返答はなく、その後も回答を求めています。東葉高速鉄道は、開業から30年経過し、施設や設備の老朽化も心配されます。さらに金利のある世界で会社経営はさらに厳しくなります。

八千代市は、理不尽な実態を世間にアピールすべく、直近で開催される予定の株主総会と取締役会で声を上げるように強く要望しました。

つくばエクスプレスのように
無利子化へ!

総務常任委員会・都市計画審議会委員

Profile

◆1970年4月船橋市生まれ◆1歳で高津団地へ◆西高津小◆高津中◆千葉英和高校◆都内の専門学校で商業デザイン、広告、マーケティングなどを学ぶ◆カー用品メーカーで商品開発や広告制作に携わる◆八千代市内で情報処理会社を経営◆2019年八千代市議会議員に◆2026年4月に会派を離脱、無所属に◆家族、趣味はホームページをご覧ください(裏面参照)

東葉高速鉄道が抱える負債

2001年度 ※負債額が最も多かった年度

約3,323億円

開業から30年
借金返済額の
約半分は利子!?
過払い金??

2024年度 ※決算時の金額

約2,143億円

▼返済で支払った金額

約2,487億円

開業から30年で借金の
約2/3が残っている

元金だけで
約1,412億円

利子だけで
約1,075億円

東葉高速鉄道の純利益と借金返済

2024年度の純利益

※2024年度決算時の金額

約33.6億円

実際には赤字!?

2024年度の借金返済額

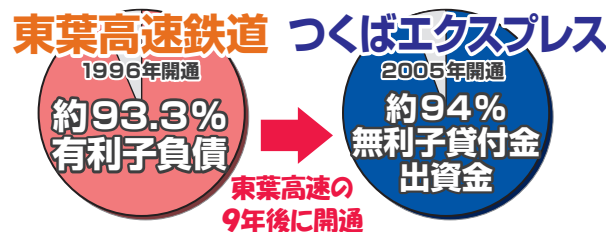
※2019年9月議会の質疑における約定償還額の見込額

約60億円

借金返済額の内、支払利息(約9億円)は損益計算書に記載されている

決算資料に元金返済額は記載されていない

鉄道建設費の比較



東葉高速線にも手厚い措置が必要です!

近隣路線の運賃比較

※1kmあたりの運賃単価
2026年6月現在

東葉高速線 約40円/km

東葉勝田台駅 → 西船橋駅 640円 16.2km

北総線 約32円/km

印旛日本医大駅 → 新鎌ヶ谷駅 620円 19.6km

京成線 約19円/km

勝田台駅 → 京成西船橋駅 340円 18.1km

東京メトロ 約15円/km

西船橋駅 → 大手町駅 300円 20.1km

並行する
京成線の
約2倍!!

参考: 東葉高速2025年度決算

※2026年6月22日
HP上で公開

輸送人員は前年度比4.4%増、一方で物価上昇等の影響で純利益は約6億6千8百万円の減少、引き続き9月議会で追及します!



裏面へ「八千代市の学校問題」

一般質問 八千代市の学校問題



八千代市の県立高等学校を減らさないで!

県教委は八千代西高の東高への統廃合を発表しています。西高との統合案を突然押しつけられた東高の関係者からも反対の声があがっています。市教委は、市内の県立高校が減ってしまうことに対し「回答する立場にない」と、教え子の将来に関わる問題なのに冷たい回答でした。

緑が丘地域の中学校不足問題 県立高校等の活用を第一!?

中学校設置に向けた進捗について市教委は、「本年5月に県立高校等の活用を第一とし、県教委との交渉を加速させていくと決定」と回答しています。

しかし、開校から46年も経過している西高を中学校として使い続ける為の費用と運用期間の想定を行っていません。

市教委に対しては「今後実施する予定の生徒数推計調査を受けて、中学校は作らない」という楽な選択をしないよう釘を刺したうえで「八千代市と地域の未来のために中学校を新設すべき」「中高一貫校」も含め、前向きに検討するように求めました。

学校施設の維持管理について 雨漏りは当たり前!?

長寿命化改修工事が予定されていた高津中学校は、雨漏りが頻発し鉄部はボロボロのまま放置されています。市は「西八千代地区中学校対策の方針が定まってから工事に向けて調整に入る」と回答。市に対し「高津小の外壁もボロボロ、建物の劣化が学校業務の負担になるのでは」と指摘したうえで、市の財産を維持するためにも適切な改修工事の実施を要望しました。

村上駅周辺の学校不足は本当に大丈夫? 大規模マンション分譲

緑が丘に建設中だった大規模集合住宅の通学区域が遠方の小学校へ変更された問題は回避されたことを確認。市に対し「先進国並みの少人数学級化で問題回避に繋がる」と提案。村上駅周辺の大規模集合住宅建設による今後の児童増加の対応について、大人の都合を子どもに押し付けけない様に要望。

米本団地の小学校問題 団地には小学校が必要!

2022年に団地から小学校2校が同時に無くなった後、児童が減少したことを確認。市教委は教育環境の確保を最優先とした結果が現在の姿であると回答。市に対し、街づくりとして適正な配置なのか?と指摘、小学校復活を要望。

みどりが丘第二小学校の将来について 今年開校

20年の定期借地権で今後閉校する予定の根拠について、市は「児童数のピークは2028年~2029年」「2041年にはピーク時の1/4程度まで減少」と回答。減少しなかった場合「定期借地権を30年間まで延長できる契約」と回答。市に対し、米本団地問題も含め、街づくりに合わせた学校の設置を要望しました。

※略称: 県教委=千葉県教育委員会、市教委=八千代市教育委員会
西高=県立八千代西高等学校、東高=県立八千代東高等学校

「八千代西高」募集人数と志願者数の推移

2025年度 募集人数 160名

志願者数65名

2026年度 募集人数 80名

志願者数59名

募集人数は昨年度比50%
志願者数は昨年度比約91%

※参照: 千葉県教育委員会「公立高等学校一般入学者選抜等志願者数一覧」

県は募集定員を半分にしたが
志願者数は殆ど変わっていない

高校統廃合は、八千代市の生徒の進学先や将来の選択肢が狭まる。教え子のために、子どもたちのために県に対して声を上げるべき!

市は県立高校の統廃合をあてにしているが、仮に県が計画を変更した場合、市は県に対して「中学校として使いたいから高校を廃校にしろとは言えない立場」と皮肉を込めて指摘、中学校の新設などを要望!

写真: 八千代市議会「議会中継」から



飯川英樹議員



改修工事が実施されず、建物の劣化が放置された高津中学校

一般質問 酷暑日対策

どうする?!
気温40度以上



定暑熱避難施設(クーリングシェルター)

市の設置状況は公共施設20、民間施設3の計23施設。近隣市と比較し、民間施設数が明らかに少ないことを指摘。もっと増やすように要望しました。

参照 八千代市>クーリングシェルターを設置します
<https://www.city.yachiyo.lg.jp/soshiki/40/60855.html>



小中学校の登下校対策は

市教委は、帽子や日傘の着用、日陰の活用、水筒によるこまめな水分補給を推奨。学校に荷物を置いていける置き勉の促進の徹底と回答。私からは、遠距離通学の解消や送迎も含めた根本的な問題解決を求めました。

議決結果 おもな議案と内容について

平和都市宣言している八千代市なのになぜ不採択!?

6月議会は6月2日から開催され、33議案のほか諮問・請願などの委員会審査を行い6月26日に議決。●議案第13号は少年自然の家の解体契約の締結に伴うもので、跡地の希少植物を守るために反対の声があがりましたが、私自身も6年前から少年自然の家の存続を求めており「昨今は民間によるリノベが注目されている、今一度踏みとどまる必要がある」と反対しましたが可決されています。

●「憲法9条改定に反対する意見書の提出を求める請願」について、総務常任委員会で「賛成すべき」と討論しました。しかし、残念ながら不採択になってしまいました。

議員別の賛否一覧表を掲載しています

参照 八千代市議会>議決結果(令和8年第2回定例会)
<https://www.city.yachiyo.lg.jp/soshiki/52/81535.html>



最後まで
ご覧いただき
ありがとうございます!

いいかわひできの議会報告はホームページでもご覧いただけます。

検索

ホームページURL▶<https://iikawa-hideki.net>

紙媒体の折込配布には限界があるため
ホームページから閲覧して頂けると幸いです。

最新の情報は
SNSから▶



X iikawa_h



f iikawa.h



ig iikawa_hideki

